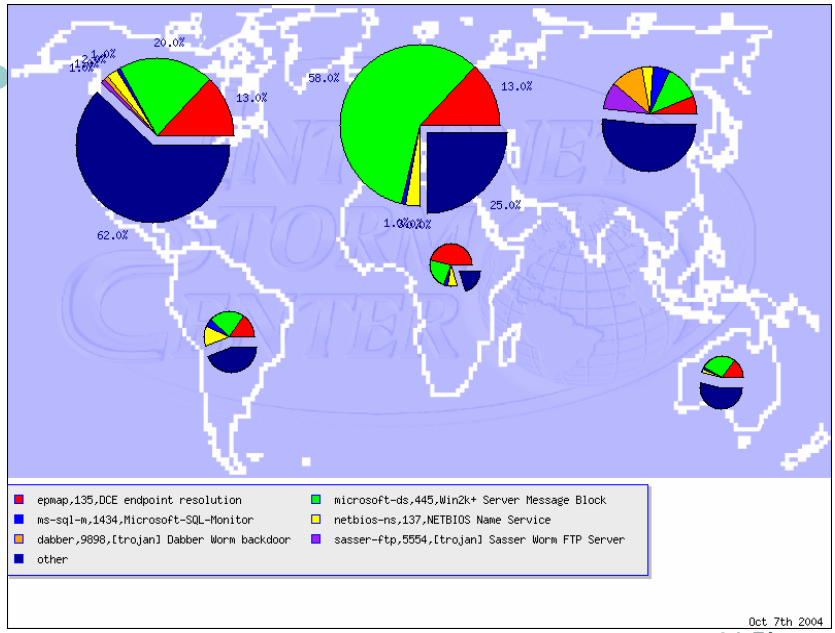
進むインターネット環境汚染

園田道夫
vp5m-snd at asahi-net.or.jp
http://www.asahi-net.or.jp/~vp5m-snd/sec/
http://d.hatena.ne.jp/sonodam/

素のWindowsの生存時間

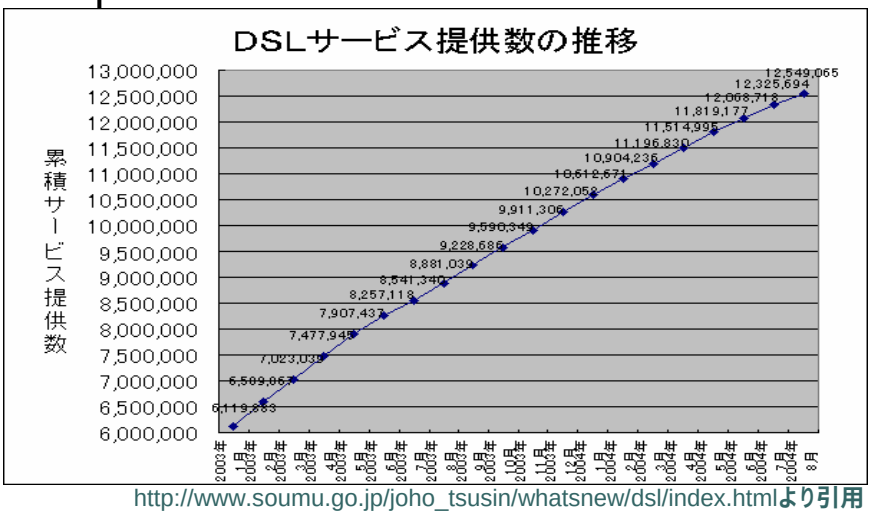
- WindowsのPCを箱から出してインターネットに繋げてから、何分生存していられるか？
- 2003年40分が2004年には20分に（米SANSのレポート2004年8月）
  - http://isc.sans.org/survivalhistory.php
  - http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20040818-00000003-cnet-sci



3

http://isc.sans.org//large_map.phpより引用

利用人口の増加



http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/dsl/index.htmlより引用

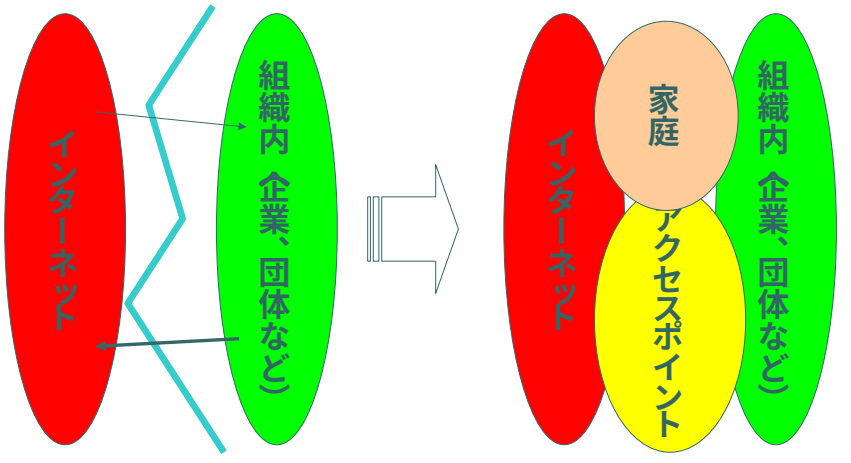
4

社会環境の変化

- インターネット利用者「ではない」人の方が少数になりつつある
- 利用者数は平成15年度報告で対前年比７８８万人増の７,７３０万人
  - http://www.soumu.go.jp/s-news/2004/040414_1.html
- DSL接続数×２とみても3000万人弱

5

汚染された環境との接近



6

管理側から見た問題・課題

- ITを利用する人口が増えた
- ITの非専門家が利用者の大多数
  - ITのリスクに対して無知で、オカネになる
- PC、コンピュータがあまりに多機能化してしまった
- 家庭、外出先などコントロールできない環境からの影響を受けるようになってしまった

7

新たな脅威

- フィッシング、債権回収詐欺
- ファイル、データを管理しきれない→情報漏洩
- DOS攻撃、DDOS攻撃の現実化

8

一般的なセキュリティ対策

- セキュリティポリシー、ルールなどの作成と運用
- ファイアウォールの導入
- ウイルス対策ソフトウエアの導入

- これでは足りない？カバーできない？

9

一般的なセキュリティ対策がカバーできないもの

セキュリティポリシー	サボタージュ 内部犯行 ミス
ファイアウォール	許可した通信のリスク
ウイルス対策ソフトウエア	解析が間に合わないワーム、ウイルス

新たなセキュリティ対策がいろいろと登場し始めているが、果たしてカバーできていないものをカバーできるようになっているのか？

10

新しいセキュリティ対策

- IDS、IDP
- エージェント型スタッフ監視システム
- 認証を強化するシステム、装置
- セキュアOS
- 検疫システム
- （保険、ログ解析、フォレンジックス）

- リスク管理の隙間を埋められるのか？

11